

「二本松少年隊」学習によるまちづくり後継者育成構想

- 1 渡部由輝著『数学者が見た 二本松戦争～武士道の精髓を尽くした戦い』並木書房 2011
 - * 板垣退助(西軍参謀)「一番こぞって身命を擲ち、斃れてのち已むまで戦い抜き、武士道の精髓を尽くしたのは二本松をもって最上とする。」同書 17 頁
 - * 徳富蘇峰「会津・二本松の卓越した政治姿勢があったから、日本国は植民地にならずすんだ。」同上
 - * 同書あとがきより「二本松には名物多し。名所・旧跡。春の桜。霞ヶ城。清らかな流れ。豊かな森。キャンプ地、ゴルフコース、散策路。古い民話や伝説(鬼女伝説)。千恵子生家・記念館。安達太良山。ハイキングコース、スキー場。提灯祭。菊人形展。二本松戦争史跡。温泉。交通の便もまあまあ。にもかかわらず、二本松は全国区にはなっていない。桜は三春、提灯祭は秋田、少年隊は白虎隊に負けている。実質では引けを取っていないのだが。
- 2 (提案)二本松少年隊を地域学習素材として掘り下げ、高校生の参画を促して、小中高生を巻き込んだ地域生涯学習運動をつくれないうか。
- 3 (事例)香川県立志度高校「げんない学園」～課題研究「地域商業研究」講座
 - * 地域の資源を授業の形にして、高校生が講師になって子どもたちに伝える体験型イベント
 - * 平賀源内をテーマにした地域ブランドづくり
 - * **2011 年度のスケジュール**
 - 3/15 協力団体との打合せ(志度まちぶら探検隊、香川県観光交流曲観光振興課)
 - 4/12 志度まち歩き+平賀源内についての講義
 - 4/19 他地域のまちづくり事例紹介とワークショップ(NPO 法人吉備野工房)
 - 5/27 プログラム提案(西日本サービス会社)
 - 5/31 キャッチコピー考案(コピーライター)
 - 6/7～21(3回)チラシ作成(デザイナー)
 - 6/10 後援名義申請(香川県、さぬき市、新聞社、放送局など 19 法人)
 - 7/4 エレキテルづくり講習(平賀源内先生顕彰会)
 - 7/20 RISK 山陽放送「イブニング5時」
(以下本番)
 - 7/23 入学式、エレキテル工作～君にも電気がつくれちゃう
 - 7/24 白ちゃんロールをつくってお茶会をしよう～白下糖をつかったお菓子教室
 - 7/26 君の描いた絵が街の看板に！？げんないアーティスト集合！
 - 7/28 君も新聞記者になろう！！～グルメ、ひと、歴史、全部まとめちゃえ
 - 7/30 ちびっ子集まれ！げんない学園文化祭～もうひとつの玉取り物語(志度に隠された宝を探し出せ！！、簡単木材工作(ペン立て、小物入れ、メモスタンドづくり)
 - 7/31 卒業検定、卒業式、卒業遠足！！ぶどうゲットだけ☆フルーツパークでぶどう狩り
- 4 (事例)さぬき市生涯学習講座「まんてがん源内塾」平賀源内顕彰会主催、さぬき市教育委員会ほか後援